第 3 章　基本的方向と具体的施策の数値目標

基本目標と重点施策・事業に対する客観的な指標

基本目標を達成するために、取り組む数値目標と重点施策に対し、重要業績評価指標(KPI)を次のとおり設定します。

※重要業績評価指標（KPI）とは、Key Performance Indicatorの略称。事業ごとの進捗状況を検証するために設定する指標です。

基本目標 1　八百津に呼び込む

自然環境と文化・伝統を活かした
魅力あふれる　やおつ

（１）基本的な方向

■広域的な観光連携の推進を図りながら、本町の地域資源を磨き、活用することで八百津町が一丸となったタウンプロモーションを進め、本町を好きになる人の増加を図っていきます。

■特色あるスポーツ施設の活用によるスポーツ交流などで八百津町の魅力を効果的に伝えながら、本町に関わる人の増加を図るとともに、町民の健康増進や生きがいづくりを促進していきます。

■人のやさしさやみどりあふれる本町の魅力を、「ちょうどいい田舎」での田舎暮らしで直接的に体験してもらい、移住・定住者及び関係人口の増加につなげていきます。

■町民の町内での正規雇用従業員としての雇用及び町外から通勤している正規雇用従業員の八百津町への定住を促進し、人口減少の抑制と地域経済の活性化を図ります。

数値目標

杉原千畝記念館集客数　年間 40,000 人　【基準値：平成 30 年度 27,024 人】
社会増減数（純移動数）　年間マイナス 25 人　【基準値：平成 30 年マイナス 85 人】

（２）重点施策と重要業績評価指標（KPI）

①　SNS を利用したＰＲの推進施策

【方　針】	既存資源に磨きをかけるとともに、新たな可能性を秘めた資源を発掘し積極的に情報発信をします。行政だけではなく、町民や来町者を巻き込んだ発信手法の新たな仕組みづくりをし、八百津町全体が一体感をもってタウンセールスを展開していきます。町民・企業・行政などが互いに関わりながら地域への愛着を育み、八百津町の住民として誇りに思う人を増やすとともに、八百津町を好きになり、積極的に本町に関わっていく人を増やしていきます。	
【ＫＰＩ】	公式アカウントのフォロワー数	【令和６年数値目標】　4,000 人（累計）
【基準値】	令和元年：０人	
【事業名】	みんなが観光大使事業 担当課：タウンプロモーション室	

②　複合スポーツ施設を活用したスポーツ振興とスポーツ交流の拡大施策

【方　針】	八百津町の玄関口であり風光明媚な蘇水公園は、Ｂ＆Ｇ艇庫、人工芝の多目的グラウンドなど県内外に誇ることのできる特色ある複合スポーツの拠点となっています。町民の健康づくり、生きがいづくりに活用するとともに、スポーツ交流により八百津町の魅力を積極的に発信することで、関係人口の増加につなげていきます。	
【ＫＰＩ】	スポーツ施設年間利用者数	【令和６年数値目標】　40,000 人 （各年度）
【基準値】	令和元年：約 35,000 人	
【事業名】	蘇水公園スポーツ施設拠点化・利用拡大事業 担当課：教育課	

③　「ちょうどいい田舎」体験施策

【方　針】	移住希望者が地域住民との関わりなど田舎暮らしを体験することで、希望者がスムーズに地域に溶け込み定住につながるように環境を整えていきます。また、人のやさしさやみどりあふれる本町の魅力「ちょうどいい田舎」を広く伝えるとともに、都市部からの移住体験者数や関係人口の増加につなげ、定住希望者の増加に努めていきます。	
【ＫＰＩ】	体験住宅の利用世帯数	【令和６年数値目標】　４世帯（各年度）
【基準値】	令和元年：１世帯	
【事業名】	移住・定住体験事業 担当課：地域振興課	

④　雇用促進奨励金交付事業

【方　針】	町内労働力の町外流出、企業の労働力不足、産業基盤の強化のためには、労働力の確保は重要な課題となっています。 八百津町の人口減少対策、地域経済の活性化のためにも、町外からの流入のみでなく、町民の町内就業、定住について施策を講じる必要性が高く、町内在住の新規就業者、町外から八百津町へ転入した新規就業者に対する補助を実施することで、働きやすい環境の整備を図ります。	
【ＫＰＩ】	新規就業者数	【令和６年数値目標】　３０人（累計）
【基準値】	令和元年：３人	
【事業名】	雇用促進奨励事業 担当課：地域振興課	

【その他関連事業】

・空き家バンク移住推進事業　（担当課：地域振興課）
・地域おこし協力隊による地域活性化事業　（担当課：地域振興課）
・山の拠点づくり事業　（担当課：地域振興課）など

基本目標 2

八百津で稼ぐ

地域産業の向上による
活発で活力ある　やおつ

（１）基本的な方向

■本町の自然環境等を活かした、町内農産物のブランド化や加工販売を行う６次産業化に積極的に取り組み、地域に活力を生み出しながら、担い手の確保や新たな雇用の創出へとつなげていきます。

■「まちなか」にぎわいの再生に向け、商店街等の空き家・空き店舗の把握と流動化を図り、地域のニーズに合った空き家・空き店舗の活用を推進することで、新たな起業や雇用を生み出して地域産業の活性化を図っていきます。

■再生可能エネルギー活用事業の展開に向け、産官学や民間企業の技術力と連携し、町内の再生可能エネルギー資源を活かしたビジネスモデルの構築を目指し、地域経済の活性化に取り組みます。

数値目標

新規就農者数５年間で 10 人　　【基準値：平成 26～令和元年累計６人】

（２）重点施策と重要業績評価指標（KPI）

①　農産物ブランド化の推進施策

【方　針】	農産物の特徴づけや高付加価値化に取り組むとともに、良い物を出荷し継続して消費者の信頼を得続けるための生産性や品質の向上・維持に努め、本町の農産物の優位性を高めていきます。 また、町内農産物のブランド化や加工販売を行う６次産業化に積極的に取り組み、地域に活力を生み出しながら、担い手の確保や新たな雇用の創出へとつなげていきます。	
【ＫＰＩ】	取組品目数	【令和６年数値目標】　３品目（累計）
【基準値】	令和元年：０品目	
【事業名】	農産物ブランド化事業 担当課：農林課	

② 空き店舗魅力いっぱい再生事業

【方　針】	「まちなか」にぎわいの再生に向け、商店街等の空き家・空き店舗の把握と流動化を図り、空き家バンクの充実、移住者との積極的なマッチングを行うなど、地域のニーズに合った商店街の空き家・空き店舗の活用を推進することで、新たな起業や雇用を生み出して地域の活性化を図っていきます。	
【ＫＰＩ】	空き店舗改修補助件数	【令和 6 年数値目標】　3 件（累計）
【基準値】	令和元年：1 件	
【事業名】	空き店舗改修事業 担当課：地域振興課	

③ 八百津町再生可能エネルギー活用事業

【方　針】	町内での再生可能エネルギーは、太陽光発電設備がそのほとんどを占めるなか、平成 28 年度に八百津町再生可能エネルギービジョンを策定し、産官学連携のもと施策を進めています。 また、平成 28 年度には緊急時の電源供給設備として「G-FORCE」の設備を防災センターに設置し、水素ステーションの開設が行われており、中山間地域におけるビジネスモデルの構築に向けた取り組みを進め、新たな雇用の創出や地域経済の活性化につなげていきます。	
【ＫＰＩ】	住宅用太陽光発電システム設置補助件数	【令和 6 年数値目標】　176 件（累計）
【基準値】	令和元年：126 件	
【事業名】	町民の新エネルギー利用導入支援事業 担当課：地域振興課	

【その他関連事業】

・新規就農者育成事業　（担当課：農林課）
・八百津町小口融資利子補給制度の推進　（担当課：地域振興課）など

基本目標 3 人を育む

子育て世代に選ばれる　やおつ

（１）基本的な方向

■杉原千畝氏の人道精神を継承するため、人権教育を推進し、命の大切さや思いやりの心の大切さを知る子どもたちの育成を図ります。また、国際理解を深めグローバルな視野で物事を考え、ふるさとに愛着を持つことができる子どもたちの育成に取り組みます。

■子育て世代のニーズに柔軟な対応ができ、安心して子育てができる保育・教育環境を整備するとともに、保育助務員を配置するなど、保育士の勤務環境を改善し、保育士の確保に取り組み、次世代を担う子どもの育成を支援します。

■妊娠、出産、子育ての切れ目ない支援を行うための仕組みを構築します。妊娠・出産を望む夫婦の経済的負担の軽減や、「パパママ教室」などの実施により、安心して妊娠・出産・育児ができる環境を構築します。

数値目標

合計特殊出生率　令和 6 年（2024 年）1.39　（人口ビジョン目標人口より）
令和 42 年（2060 年）1.42　【基準値：平成 27 年 1.32】

（２）重点施策と重要業績評価指標（KPI）

① 国際的視野を持ちふるさとを愛する子どもを育む施策

【方　針】	町の宝である杉原千畝氏の人道精神を継承するため、人権教育を推進し、命の大切さや思いやりの心の大切さを知る子どもたちの育成に取り組みます。また、子どもたちのコミュニケーション能力の素地を育て、国際理解を深める教育として、小中学校の英語授業を強化していきます。さらに、中学生の海外派遣事業等により、外国の文化等に触れる機会をつくり、よりグローバルな視野で物事を考え、ふるさとに愛着を持つことができる子どもたちの育成を推進していきます。	
【ＫＰＩ】	中学生海外派遣事業申込者数	【令和６年数値目標】　４０人（各年度）
【基準値】	令和元年：30 人	
【事業名】	中学生海外派遣事業 担当課：教育課	

② 安心して子育てができる保育・教育環境の支援施策

【方　針】　子どもを安心して産み育てられる環境づくりの実現に向け、未満児保育、延長保育、休日保育、一時保育など多様化する保護者のニーズに柔軟な対応ができるような、町内保育園の受け入れ環境の充実を図ります。特に３歳未満児保育は、今後需要が高まることが予想されるため、保育士の人材確保に重点を置き、多角的な募集手法と採用方法、保育助務員を雇用し保育士の処遇改善を図ることで保育士の確保と定着を図り、待機児童の発生を防止し、次世代を担う子どもたちの育成と保育を必要とする家庭への支援を行います。
また、病児・病後児保育事業を町内医療機関や周辺市町との連携により実施し、さらに、ファミリサポートセンター事業を検討するなど、保護者の選択肢を増やしていきます。

【ＫＰＩ】	３歳未満児保育待機児童数	【令和６年数値目標】　０人（各年度）
【基準値】	令和元年：０人	
【事業名】	保育サービスの提供事業 担当課：健康福祉課	

③ 安心して出産を迎えるための支援施策

【方　針】　妊娠・出産を望む夫婦の経済的負担の軽減や、「パパママ教室」の開催などによる母親の産前・産後の心と体の状態や妊娠・出産、子育ての心構え、夫婦での子育てなどの情報提供を図り、安心して妊娠・出産・育児ができるよう継続して支援していきます。

【ＫＰＩ】	不妊治療・不育症治療助成申請数 パパママ教室及び初妊婦受講率	【令和６年数値目標】 不妊治療・不育症治療助成申請数　８件 パパママ教室受講率（全体）３０％ （初妊婦）５０％ （各年度）
【基準値】	令和元年：24%	
【事業名】	一般不妊治療費・特定不妊治療費・不育症治療費一部助成事業 担当課：健康福祉課 マタニティースクール・パパママ教室 担当課：健康福祉課	

【その他関連事業】

・乳幼児期の子どもと親の成長支援　（担当課：教育課）

基本目標 4

安心をつくり・まちをつなぐ

確かな暮らしを実現する
安心・安全な　やおつ

（１）基本的な方向

■「みのかも定住自立圏共生ビジョン」を引き続き推進するとともに、関係する地方公共団体との新たなつながりを創出し、地域間・官民連携の強化を図ります。

■住み慣れたまちで元気に暮らし続けられるように、地域と協働で交通ネットワークづくりを推進します。

■自助・共助に基づく自主防災組織の活動を支援するとともに、町民一人ひとりの防災意識の向上・地域防災力の強化を図り、災害に強いまち・ひとづくりを推進します。

数値目標

八百津町は、「住みやすい」と答えた人の割合　令和６年度目標 70.0％
【基準値：令和元年 59.2％】

（２）重点施策と重要業績評価指標（KPI）

①　定住自立圏の推進と地域間・官民連携施策

【方　針】	美濃加茂市と加茂郡が連携し、それぞれの地域が持つ強みを活かし、弱みを補完し合いながら、圏域全体を活性化させるため「みのかも定住自立圏共生ビジョン」を推進します。また、様々な視点において、関係する地方公共団体との新たなつながりを創出し、広域的なメリットを存分に発揮できるよう地域間の連携を強化するとともに、地方公共団体のみの取り組みではなく、民間と協働して行う事業など、地域の成長を目的とした官民連携の推進体制の構築に向けて取り組んでいきます。	
【ＫＰＩ】	圏域市町村との連携事業数	【令和６年数値目標】　10 事業（累計）
【基準値】	令和元年：8 事業	
【事業名】	定住自立圏推進事業 担当課：総務課	

② 持続可能な地域交通ネットワークの形成

【方　針】	地域に暮らす誰もが自由に移動できることが求められており、通勤・通学、高齢者の通院・買い物などに対応した、利便性が高く、安心して利用できる生活交通を確保し、持続可能な交通ネットワークの構築を地域と協働で推進していきます。	
【ＫＰＩ】	八百津東部地区デマンド型交通の１年間の延べ利用者数	【令和６年数値目標】　3,146 人（各年度）
【基準値】	令和元年：０人	
【事業名】	みんなで支えて未来へつなげる　やおつの地域公共交通 担当課：地域振興課	

③ 災害に強いまち・ひとづくり施策

【方　針】	近年発生している大規模災害や 7.15 豪雨災害等の体験を糧として、町の強靭化に努めるとともに、町民一人ひとりが防災意識の向上を図り、地域防災の担い手となるよう災害に強いまち・ひとづくりを推進します。町民の自助・共助に基づく自主防災組織の継続した活動を支援し、防災士等の地域防災力向上を担う人材の育成や組織力の強化・ネットワーク化を図り地域防災力の向上を進めます。また、災害や防災に対する正しい知識や技術を習得するための防災訓練や講演会などを行い、より一層の防災意識の向上を図り、地域の安心・安全を確保していきます。	
【ＫＰＩ】	防災に関するワークショップ参加者数	【令和６年数値目標】　100 人（累計）
【基準値】	令和元年：０人	
【事業名】	災害に強いまち・ひとづくり事業 担当課：防災安全室	

【その他関連事業】

・学校給食地産地消の推進事業　（担当課：教育課）
・連携大学文化交流事業　（担当課：教育課）　など